

生涯学習情報紙



第308号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

8月は「人権同和問題啓発強調週間」
 ～差別をしない偏見をもたない子に育てるために～

地域の皆様へ夏休み中におけるお願い

子どもが他人を差別し傷つけていることに気付いたときは、それが人間として恥ずかしい行いであることを、親は教える責任があります。その際、「お前をそんな子に育てた覚えはない」「そんなことをする子は嫌いだ」ではなく、子どもを愛していること、すてきな人に育ててほしいこと、人を差別したり傷つけたりするのを見てショックだったこと、人が傷つくのを見て笑ったり喜んだりしていることに怒りを感じたこと、二度としてほしくないこと、など親としての本当の気持ちを「I『わたし』メッセージ」で伝えましょう。

まず、親自身が偏見をもたず、差別をしない、許さないということを子どもに示していくことが大切です。親自身が、人を傷つけていることにも気付かず、笑ったり喜んだりしていることはないでしょうか。

■参考 家庭教育手帳（文部科学省）

鹿児島県のじんけんハンドブック(各種相談窓口記載) 役場・教育委員会・中央公民館の窓口に設置しています。

人権に関する主な相談窓口	
人権支援 鹿児島県人権支援センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223	障害者 鹿児島県障害者支援センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223
生活 鹿児島県生活相談センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223	外国人 鹿児島県外国人労働者支援センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223
子ども 鹿児島県子ども相談センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223	エイズ・HIV 鹿児島県エイズ・HIV相談センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223
高齢者 鹿児島県高齢者相談センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223	ハンセン病 鹿児島県ハンセン病相談センター 〒890-0001 鹿児島市中央2-2-22 TEL: 099-221-2222 FAX: 099-221-2223

大和村青少年育成村民会議・村校外生活指導連絡会では、夏休み中における青少年の健全育成のため防災無線による帰宅放送や、巡回補導等を実施しています。

また、併せて、「10の誓い」（児童生徒用）と「夏休みの過ごしさせ方」（保護者用）を各家庭に配付しています。地域全体で子ども達を守り育てるために御協力下さい。特に深夜徘徊や、自転車の危険な乗り方、危険な場所への立ち入り等を見かけましたら、「他人（ひと）の子ども、わが子どもみんな大和の子、地域で愛の声かけを！」よろしくお願ひいたします。

※夏祭りや集落行事がある場合は、子ども達は、午後9時30分までには、家に帰るよう御指導下さい。

また、今年度から下記の「10の誓い」にメディア機器利用に関する項目(7)が増えました。メディア機器の利用については、家族で話し合ってルールを決め、しっかりと守るようよろしくお願ひいたします。

十の誓い（児童生徒用）

1. 進んであいさつをします。
2. 早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかり食べます。
3. 朝読み・夕読みをします。
4. 一日一汗を流します。(スポーツ・手伝いなど)
5. 夜間外出・無断外泊はしません。
(午後6時の放送がなるまでに、帰宅しましょう。)
(集落行事や夏祭りの場合でも、21時30分までには帰宅しましょう。)
6. 自転車の二人乗り・並進・飛び出しはしません。
(ヘルメットを着用しましょう。)
7. テレビや携帯電話、ゲームなどのメディア機器は、家族と使い方のルールを決めて守りましょう。
8. 児童・生徒だけで、川や海には行きません。
9. 火遊びや危険な遊びはしません。
10. 集落の行事や子ども会活動に進んで参加します。

この機会に、皆さんも人権について考えてみましょう。

令和元年9月1日スクールバス自主運行開始

大和村ではこれまで、(株)大島タクシーに委託していたスクールバスの運行を、令和元年9月1日から自主運行として開始いたします。

時間帯などはこれまで通りで、バス2台で学校行事等も勘案しながら、子どもたちの登下校に不都合が生じないように運行いたします。

また、安全管理には万全な態勢で臨みます。



四季の花 ～ノボタン～

奄美では、ソテツの花が咲いたらながし(梅雨)はあがると言われています。

梅雨があがるこの頃、初夏の陽光を浴びて、山野の道ばたに、淡い紫紅色の美しいノボタンが開花します。花の命は1～2日と短く、鮮やかな色もあせぬ間にしほみ、その翌日には、はらはらと散る「美人薄命」を思わせる花です。

(参考:大野隼夫「奄美の四季と植物考」)

